

西日本新聞

2003年(平成15年)6月5日 木曜日 19版 政治・ひと

2

日韓トンネルを
議員連盟協議へ

16日に東京で

【ソウル4日藤井通彦】

日韓議員連盟経済科学分
科会委員長の金一潤議員
(ハンナラ党)は四日、
東京で十六日に開かれる
同連盟会議で、日韓海底

トンネル建設による高速
鉄道連結が論議される見
通しになったことを明ら
かにした。

金氏によると、政治家

レベルの公式会合で日韓
トンネル建設が論議され
るのは初めて。金氏は「日
本の新幹線と(来春一次
開通予定の)韓国の高速
鉄道は連結可能。トンネ
ル建設で両国の交流はよ
り促進される。始発駅は
釜山と福岡になるのでは
ないか」と述べた。

日韓海底トンネルにつ
いては現在、韓国建設交
通省が、建設の技術的可
能性や韓国にとってのメ
リット、デメリットなど
を調査。今月中に結果を
取りまとめる方針を明ら
かにしている。